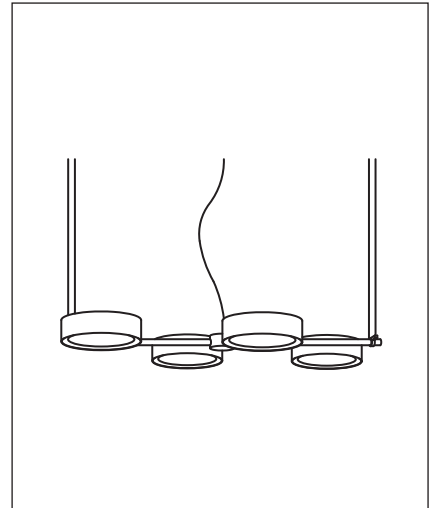


Berlin 823

[屋内用ペンダント]

- このたびは、お買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくご覧のうえ、正しくご使用ください。
- 電源の工事が必要な器具については、専門の工事店におまかせください。
- 万一破損したり、異常を感じた場合は、速やかに電源を切りお買い求めの販売店にご相談ください。
- 電気工事店の方へ**：取り付け工事が済みましたら、この説明書を必ずお客様にお渡しください。
- お客様へ**：この説明書は必ず保管してください。
- 本品の規格及び外観は改良のため予告なく変更する場合がございますが、ご了承ください。



Design by Christophe Poillet

取り付けについての安全上のご注意

⚠ 警告	
	<p>火災のおそれがあります</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇電気工事は、電気設備基準にしたがって確実に行ってください。 ◇電源接続の際は、取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
	<p>落下によるけがのおそれがあります</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇取り付けは取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。 ◇器具の取り付けは、取り付ける場所の強度を確認し、質量に耐えるところに確実に行ってください。強度が不足している場合は、補強工事をしてから取り付けてください。 ◇器具は指定の取付方向に取付けてください。
	<p>感電のおそれがあります</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇工事が完了するまでは、必ず電源を切っておいてください。 ◇アース工事が必要な器具は、電気基準設備及び内線既定にしたがって確実に行ってください。
	<p>落下によるけがのおそれがあります</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇取付部のまわりに極端な突出部のある所に、器具を取り付けしないでください。

⚠ 注意	
<ul style="list-style-type: none"> ◇電気工事は電気工事店(有資格者)におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。 ◇器具に表示された定格電圧以外の電圧で、使用しないでください。 定格電圧を越えた電圧でご使用になりますと火災の原因となります。 ◇取り付けた器具を説明書に従わず無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。 器具落下によるけがの原因となることがあります。 ◇灯具の着脱は両手で静かに扱い、取り付けは確実に行ってください。落下によるけがの原因となります。 ◇調光器に対応していない器具は、調光器を使用しないでください。火災の原因となります。 ◇この器具は屋内用器具ですが、風呂場等の湿気や水気の多い場所では使用できません。 屋外では使用しないでください。感電・火災の原因となります。 ◇器具取り付けの際に、壁紙・クロス貼り等の接着剤等が十分乾燥してから器具を取り付けてください。 メッキや塗装等の変色や、さびの原因となります。 	

屋内用

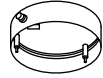
▶ テクニカルデータ

使用電圧	周波数	ランプ	質量	調光不可
AC100V	50Hz/60Hz	LED 15W×4 灯、8600 lm、2700K、CRI 85	約9.6kg	

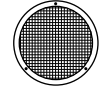
※ 器具一体式LEDの為、ランプが切れた場合には、ご自身で交換することはできません。

▶ 同梱部品

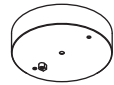
① シェード・4 個



② シェードカバー・4 枚



③ フランジ
(取付プレートとトランスが内蔵)・一式

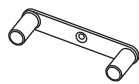


④ ワイヤー・4 本

⑤ ワイヤーアジャスター・4 個



⑥ ワイヤーアジャスターホルダー・2 個



⑦ コードフック・1 個



⑧ コードフック固定ネジ・1 個



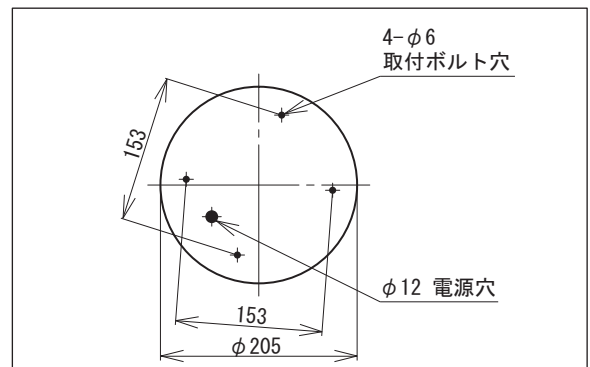
⑨ 六角レンチ(2mm)・1 本



⑩ 六角レンチ(3mm)・1 本



▶ 取付面図



▶ 取り付け・接続・使用方法

図 1

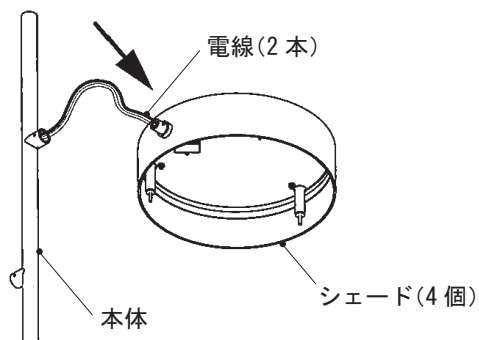
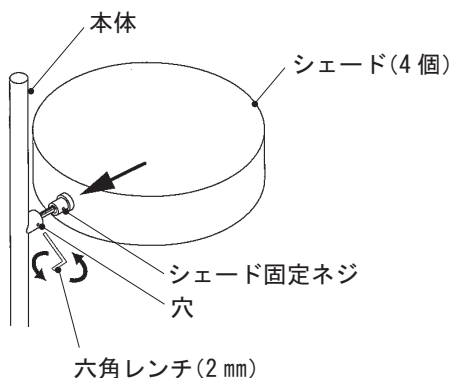


図 2



【取り付けの前に】

- ・電源線(別途)を天井の取付位置に通しておきます。
- ※取付場所は、器具の質量に耐えられるよう、補強をしてください。

1
電線をシェードに差し込みます。(図1参照)
・本体から伸びる電線(2本)をシェードの穴に通して
てください。

2
本体にシェードを取り付ける。(図2参照)
※この作業は、本体を縦にした状態で行ってください。
・シェードの突起部分を本体に差し込んでください。
その際、シェード側のシェード固定ネジと本体側にある穴の位置が合うようにしてください。
(梱包状態ではシェード固定ネジは締め付けられています。)
・本体の穴から六角レンチ六角レンチ(2mm)を差し込み、シェード固定ネジを緩めていき、突起の穴に隆起させ、本体にシェードを固定してください。

図3

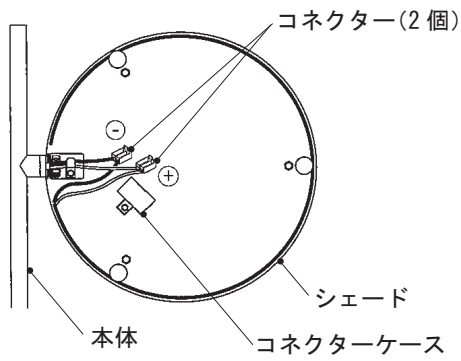


図4

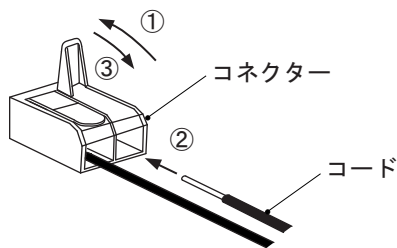


図5

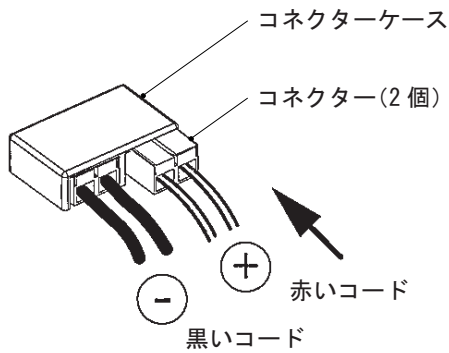
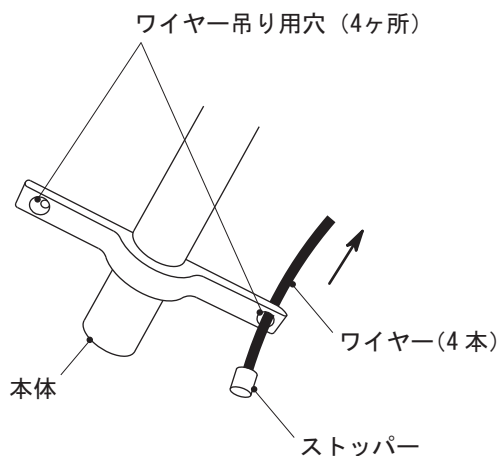


図6



3

電線をコネクターに接続する。(図3・4参照)

・本体から伸びる電線(2本)をコネクターに接続してください。

※赤いコードと黒いコード、それぞれ同じ色同士の電線を接続してください。

4

コネクターをコネクターケースに収納する。(図5参照)

※取付順序1～4を4個のシェードで行ってください。

5

本体にワイヤーを通す。(図6参照)

・ワイヤー(4本)を本体のワイヤー吊り用穴(4個)に通してください。

※ワイヤー吊り用穴の大きい穴側からワイヤーを通し、ストッパー部分で固定します。

図7

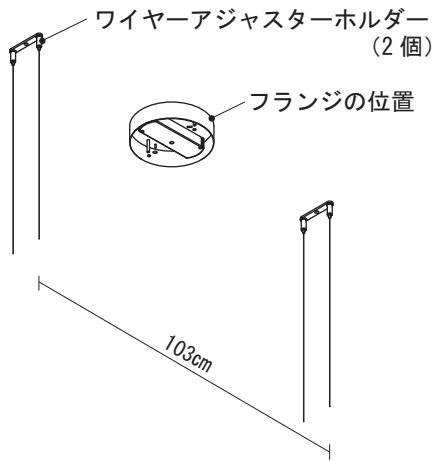


図8

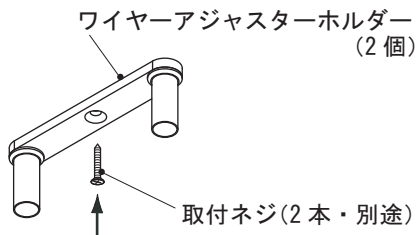


図9

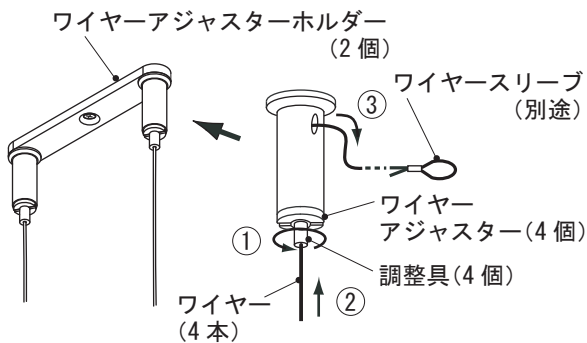


図10

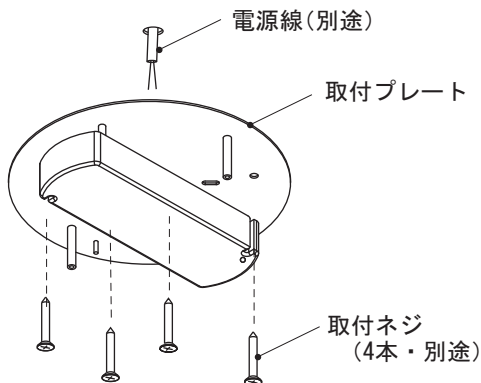
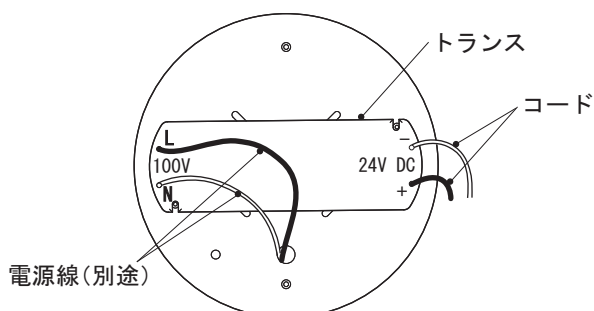


図11



6

ワイヤーアジャスターホルダーを天井に取り付ける。
(図7・8参照)

- ・フランジの位置を中心にして、103cm 離れた位置に設置してください。

※水平・垂直を確実に位置出ししてください。

7

ワイヤーアジャスターとワイヤーを取り付ける。
(図9参照)

- ・ワイヤーアジャスター(4個)をワイヤーアジャスターホルダー(2個)にねじ込んでください。この際、調整具を少しだけ緩めておいてください。
- ・ワイヤー(4本)を調整具(4個)に差し込み、ワイヤーアジャスター側面の穴から出してください。

8

ワイヤーの長さを調整する。
(図9参照)

【ワイヤー長の調整方法】

- ・ワイヤーを短くする場合は、調整具に押し込んでください。
- ・長くする場合は、調整具を押しながら引き出してください。調整具を戻すと、ワイヤーは固定されます。
- ・長さ調整が済みましたら、ワイヤーアジャスター側面の穴から出ている余分なワイヤーをカットし、ワイヤースリーブ(別途)を取り付けて、落下防止をしてください。

9

取付プレートを天井に取り付ける。
(図10参照)

- ・取付プレートの電源用穴に電源線(別途)を通してください。
- ・取付ネジ(4本・別途)で天井に固定してください。

10

電源線をトランスに接続する。
(図11参照)

- ・電源線(別途)をトランスにある一次側のコネクタ(L,N)に接続してください。
- ・コネクタはカバーを外すと露出します。接続後はカバーを戻してください。

図 1 2

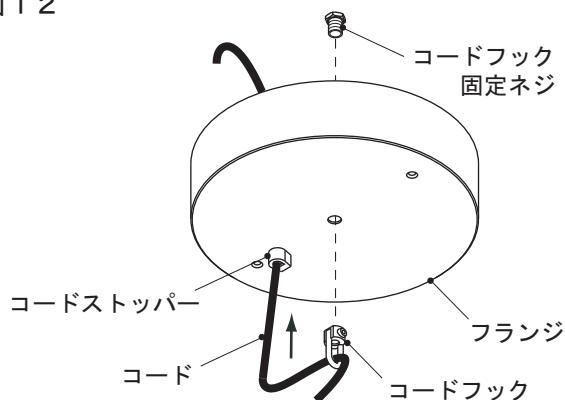


図 1 3

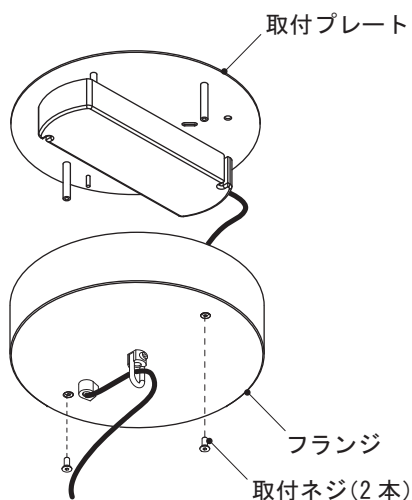


図 1 4

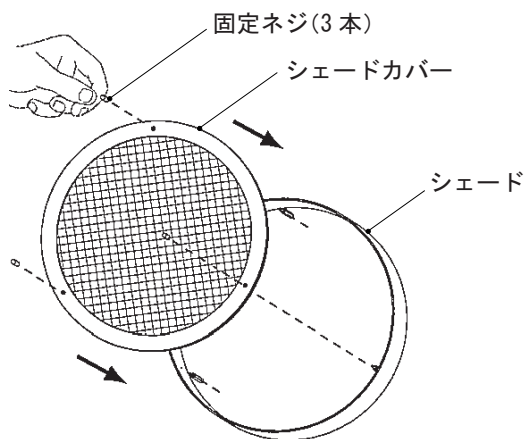
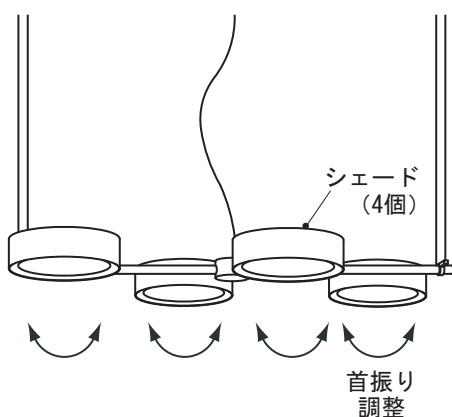


図 1 5



11

フランジフックをフランジに固定する。(図 1 2 参照)

- ・コードフック固定ネジを締め付け、コードフックをフランジに固定してください。
- ・コードフックの側面にあるネジを締め付け、固定してください。

12

コードをフランジに通す。(図 1 2 参照)

- ・コードをコードフックに通してから、コードストッパーに通してください。
- ・コードの長さを調整してから、コードストッパーにあるネジを締め付け、固定してください。

※フランジから下に出るコードは、少したるむようにしてください。

- ・フランジ内のコードが長すぎる場合は、適当な長さにカットしてください。

13

コードをトランスに接続する。(4 ページの図 1 1 参照)

- ・コードをトランスにある二次側のコネクタ(+、-)に接続してください。
- ・コネクタはカバーを外すと露出します。接続後はカバーを戻してください。

14

フランジを取付プレートに取り付ける。(図 1 3 参照)

- ・取付ネジ(2本)で確実に固定してください。

15

シェードにシェードカバーを取り付ける。(図 1 4 参照)

- ・シェードにねじ込まれている固定ネジ(3本)を一旦外してください。
- ・シェードとシェードカバーの穴(3か所)の位置を合わせてから、固定ネジ(3本)を締め付け、固定してください。

※4個のシェードを同様に行ってください。

16

シェードの向きを調整する。(図 1 5 参照)




- ・シェードは 350° 程度回転します。

【お手入れ方法】

- ・水につけてから固く絞った柔らかい布で、優しく拭いてください。

使用についての安全上のご注意

△ 警告

	火災のおそれがあります <ul style="list-style-type: none">器具を布・紙等でおおったり、揮発物等の燃えやすい物に近づけないでください。器具及び取扱説明書に表示されている適合ランプ以外は、使用しないでください。器具及び取扱説明書に表示されている電源電圧以外で使用しないでください。
	感電のおそれがあります <ul style="list-style-type: none">器具のお手入れの際には、必ず電源を切ってください。異常時（煙が出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談下さい。
	感電・火災のおそれがあります <ul style="list-style-type: none">器具及び部品の改造をしないでください。器具のすきまに、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。

△ 注意

- この器具は屋外用器具ですが、風呂場等の湿気や水気の多い場所では使用できません。**感電・火災の原因**となります。
- 器具の近くに温度の高くなるストーブや発熱体を置かないようにしてください。**器具の変形や火災の原因**となりますことがあります。
- 点灯中及び消灯直後のランプ及びその周辺にさわらないでください。**やけどの原因**となりますことがあります。
- 器具の保守・お手入れ等で器具を回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。**器具落下の原因**となりますことがあります。
- グローブ、シェード及びランプの着脱は両手で静かに扱い、取付けは取扱説明書にしたがって確実に行ってください。取り付けが不完全な場合、**落下によるけが・物損の原因**となりますことがあります。
- 器具は定期的に（6ヶ月程度）保守点検をしてください。ネジや部品のゆるみ、損傷、着脱がないかお調べください。不具合があった場合はそのまま使用しないで、販売店に修理の依頼をしてください。
- 照明器具には寿命があります。設置後およそ8～10年経過しますと外観に異常が無くても内部の劣化は進行しています。3～5年に1回は、電気工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら交換ください。（一般に照明器具の寿命の目安は10年ですが、周囲環境温度等の使用条件に大きく影響されます。）

お願い

- ぬれた手で器具にさわらないでください、**感電の原因**となりますことがあります。
- ガラス・陶磁器類はこわれやすい材料です。お取扱いの際には両手で静かに行ってください。
- 器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物でふいたり、殺虫剤をかけたたりしないでください。**変色・破損の原因**となります。

屋内用

保守とお手入れ

△ 注意 必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因となります。

- 点灯中及び消灯直後のランプ及びその周辺にさわらないでください。**やけどの原因**となりますことがあります。
- 器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー・ベンジン等揮発物で拭いたり、殺虫剤をかけたたりしないでください。**変色・破損の原因**となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたら、柔らかい布で仕上げてください。
- ぬれた手で器具に触らないでください。

オールチェ 日本総代理店

Studio NOI

スタジオノイ株式会社

107-0062 東京都港区南青山 2-18-2
竹中ツインビル B wing 2F
Tel. 03-5843-0260 Fax. 03-5843-0270

studio-noi.com